



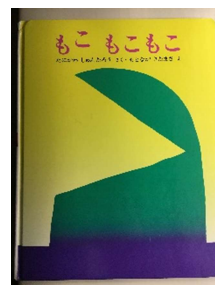
くじらメモリー memory

＊「毎日期待を持って。」

生活の切り替え時には必ず読み聞かせをしています。これは、一年間通してやってきたことです。絵本を読むことにより、保育者とのスキンシップ。そして次の期待を存分に持ち、主体的に生活してほしいと願っているからです。

今は谷川俊太郎作「もこもこ」が大好き。少し変わった世界観を0歳児なりに楽しんでいます。

さあ、絵本が終わったら、散歩に出発！



＊「歩いて散歩。行きたいところに行けるように」

一人がいいものを見つけると、必ず三人が響きあいます。大人にとったら何でもないロープ。けど、一人が笑うとなんか楽しいんです。この気持ちを大切に。だから、今は手をつなぐことは目的ではなく、小さな小道や路地裏を中心に探索散歩を楽しんでいます。置物のワンコ。みんなでご挨拶。これがお約束です。



犬の置物にご挨拶しています。



来月には節分があります。保育園でも鬼遊びを楽しみます。